

# 自主防だより

## みんなで地域の防災力を高めましょう！～地域ぐるみで防災活動を～

近年、地震や台風などの自然災害や火災などによって多くの尊い人命が失われています。昨年の元旦に起きた能登半島地震では甚大な被害が生じ、地震の恐怖並びに地震後の豪雨災害（複合災害）の恐ろしさを改めて痛感されたことと思います。さらには、地震での直接死以上に避難所等で亡くなられた災害関連死の多さに驚かされました。今後は、南海トラフ大地震を始め、100年単位で大きな地震発生の確率がどこでも高まっています。大きな災害では公助は困難で、自助と共助（近所同士の助け合い）に頼ることしかありません。まずは安全な場所へいかに逃げる「避難」が益々求められており、防災を自分事として考えていかなければなりません。

このような中、本協議会では、各集落の自主防災会、行政や民間等と連携しながら継続して防災研修や防災訓練を行い、浜村の防災力を高めていきたいと思っております。引き続き、ご協力等お願い致します。



### 令和7年 浜村地区自主防災会連絡協議会

- 会 長…地原 伸
- 副会長…鈴木 敏、浜本 誠樹、長砂 敏明
- 各集落自主防災会長
- 防災士…鈴木 敏、畑岡 寛、木下 洋史
- 浜村地区ふれあいのまちづくり事業推進協議会
- 気高町地域福祉推進協議会
- 鳥取市消防団気高第一分団

### ○浜村地区防災リーダー

地原 伸（下原）、山本 忠孝（栄町）、鈴木 敏（浜村）、山下 貴将（東浜）、畑岡 寛（新町1区）、上本 浩司（新町1区）、平尾 篤（下原）、長砂 敏明（東浜）、中原 智弘（東浜）、浜本 誠樹（下原）、浜辺 義孝（温泉）、浜田 慎一（船磯）

### ○令和7年度事業計画

日 程：5月～6月 防災研修会  
 7月～9月 防災研修会  
 10月～12月 浜村地区防災訓練

### 《災害に備えるための自助・共助・公助づくり》

災害には、自助・共助・公助と言われますが、少子高齢化が進行する現代社会においては、①自助＝高齢化や単身化、②共助＝近所のつながりの弱さ、自治会加入率の低下、自治会活動参加者の減少、③公助＝消防団や行政職員の減少等の様々な課題があり、中々進まないのが現状です。このため、これらの課題を少しでも改善するには、自治会が中心となって高齢者等の「要支援者」と呼ばれる人たちを把握し、巡回して見守る体制づくりが重要です。

最近では、自治会加入率の低下が問題になっていますが、自治会加入率の低下は防災力の低下にもつながります。近所同士の繋がりを大切にしたいものです。



### 《避難所での課題について》

避難所の大きな問題は、避難所の過密化、トイレの数の少なさ、ベッド数の少なさです。これらの課題は災害関連死に直結する大きな要因です。行政も被災者支援の最低基準について定めた国際基準「スフィア基準」に基づいたトイレ数や避難所面積の検討、「TKB48（48時間以内にトイレ、キッチン、ベッド）」の取り組みを進めています。

また、避難所運営には、女性の視点が大変重要です。男性では気がつきにくいこと、女性避難者の気持ちがわかりにくいこと等が問題となっており、女性の視点を踏まえた取り組みが必要です。



## 「黄色いハンカチ作戦」をご存じですか？

防災における黄色いハンカチの取り組みとは、災害発生後に家族が全員無事であることを知らせることで、救助や支援が必要な人を迅速に見つける作戦です。

ドアや玄関先に黄色いハンカチを吊るして、安否確認をします！！

### 《地震想定訓練時(災害時)の使用について》

#### 訓練スケジュール

- 地震発生  
・身を守る  
・家具や落下物に注意する
- ～3分後  
・家族の安全を確認する  
・火の元を確認する、逃げ道の確認  
・ヘルメット、非常用バックの持ち出し
- ～20分後  
○黄色いハンカチを掲示  
・近隣住民の安否確認  
・一時避難所に避難する
- ～30分後  
・集落全体の安否確認  
・確認後解散

実際の災害発生時では…

○黄色いハンカチは、災害発生から3日間は掲示する。

○黄色いハンカチが掲示されていない家があった場合は、声かけを行う。

※負傷者等の救出・救護・消火活動を最優先する。

○黄色いハンカチは、タオルや服でも代用が可能。近隣住民の目に入りやすい場所にかかけましょう。

黄色いハンカチは、大丈夫の目印！！

## 集落での防災への取り組み

鳥取市が令和4年度から導入している『やってみよう！でー(day)』をご存じでしょうか。この取り組みは、子ども達がまとまった休みをとることで、学校ではできない「家庭や地域での体験的な活動」を行いやすい機会を作り出し、豊かな体験や人とのふれあいを通じた子ども達の心身の健全育成をねらう取り組みとなっています。

今回、このやってみよう！でー(day)を利用して、下原自治会自主防災会では、子ども達と独自の防災訓練を実施されます。その取り組み内容をご紹介します。

4月30日(水)  
※やってみよう！でー(day)  
下原地区自主防災会の防災  
キャンプを開催！！



子供会(小・中学生)と  
大人で防災デイキャン  
プをします！！



・保護者が仕事でも近所  
のおじいさん・おばあ  
さんや地域の方と協力し  
て行います。

・飯ごうでご飯を炊い  
た炊き出し  
・防災学習  
などを行います！

